

『 評 価 書 』

福島県立（会津第二高等）学校

平成30年2月 学校評議員による評価

学校評議員による評価	学校からのコメント及び次年度に向けての方向性
<p>I 学校における自己評価活動の取組み</p> <p>I. 1 『学校経営・運営ビジョン』と校内組織体制について</p> <p>(適切な『学校経営・運営ビジョン』となっているか。適切な評価計画を立てて分かりやすく保護者等に提示しているか。リーダーシップのもとに評価活動が組織的な取組みとなっているか。教職員には評価活動が浸透し、積極的に推進できているか。)</p> <p>学校経営・運営ビジョンの提示、そして組織的な取り組みなど十分になされていると感じる。特に、年間を通じての重点目標を設定し、4つの柱の中で具現化を目指した取り組みは評価できるものと思う。</p> <hr/> <p>I. 2 『学校経営・運営ビジョン』の展開と自己評価について</p> <p>(『学校経営・運営ビジョン』をもとに、評価活動が学校改善に向かっているか。常に自己評価は全体の評価に連動し、評価活動が学校全体に展開しているか。)</p> <p>学校運営全般をとおして、教職員一丸となって改善に向かって努力している姿を十分に感じることができる。評価の数値以上に、感性のような評価も大事になさってはいかがと思う。</p> <hr/> <p>I. 3 広報とアンケート等について</p> <p>(学校から、生徒、保護者や地域の人々へ情報が提供され、学校課題を発見するためのアンケート等を行って、その公開に学校は責任を持ってあたっているか。)</p> <p>広報活動、年度末アンケート内容等は十分なものと思います。学校規模が大きくないことを逆手にとって、会津第二高等学校ならではの方途を検討されてはいかがと思う。</p> <hr/> <p>I. 4 取組み状況全体について</p> <p>(学校の中に閉ざされた部分が残りに、生徒や保護者及び地域社会が困っていたりしないか。教職員の日々の活動が教職員の仕事の見直しと改善とつながっているか。学校の特徴が生かされ、生徒や保護者の満足度は高くなっているか。)</p> <p>この分野でこそ、会津第二高等学校の独自性を発揮されることを望む。昔の会津第二高等学校や会津第二高等学校生を知るものほど、現状の中で頑張っておられる先生方や生徒諸君の姿に敬意を表したい気持ちになる。本当にご苦勞様である。</p>	<p>学校経営・運営ビジョンは、生徒の実情を考慮して策定している。昨年度学校経営・運営ビジョンが総花的であると指摘があったため、最重点事項の中に「個別相談」の充実と文言を入れ、4つの柱それぞれでの中にある面談等に重点的に取り組んだ。生徒理解に大変役立った。次年度もキーワードを設定して、共通理解のもと取り組んでいけるようにしたい。</p> <hr/> <p>担当校務分掌以外の評価は、教職員が一丸となって取組むこと、学校全体の校務内容・進捗状況を把握できると同時に教職員の積極的な取組みを促すことを目的としている。この評価活動は、学校改善にもつながっており、有効な手段となっている。次年度も継続していきたい。</p> <hr/> <p>学校からの情報提供は生徒、保護者には各種便りを紙媒体で配付している。学校案内・広報誌はホームページ(HP)にも掲載し、地域の人々に本校の情報を提供している。年度末には学校評価関係もHPに掲載している。次年度は情報提供だけでなく、地域の人々からそれに対する意見を頂戴する方策を考えていきたい。</p> <hr/> <p>教員は手厚く生徒を指導していることもあり、入学した生徒は小中学校時不登校であっても休まず登校する傾向にある。また早く登校して図書館で学習するなど積極的に高校生活を送っている。これは、本校の取組みに対して生徒・保護者が満足しているからだと思われる。今後も親身になった指導を継続したい。</p>
<p>II 自己評価活動と学校評価全体への学校の組織的な取組みとその改善</p> <p>(生徒や学校・地域の実態を踏まえて適切な教育目標とその実行によって、わかりやすく保護者等に学校の活動全体を提示し、目標に向かって改善が行われ、次のビジョンへ展開しているか。)</p> <p>逆説的な言い方で恐縮ですが、数値的なものに振り回されることの無いように望む。少ない生徒の実態は学年や年度によって大きく異なることと思う。先生方の肌感覚を大事にして自信を持って取り組んでいただきたいものである。</p>	<p>各評価は数値をもとにして分析・反省をし、これを主とすることなく、生徒へは、しっかりと寄り添い親身になって肌感覚で対応している。小規模校で少ない生徒であるため、教職員の目が生徒一人ひとりにいきわたっており、変化に気づいたら即対応、そしてその情報共有の形が作られている。生徒の実態に合わせた指導を今後も続けていきたい。</p>
<p>III その他</p> <p>(地域社会との連携や、開かれた学校づくりについての更なる活動についてのアドバイス等)</p> <p>会津における「会津第二高等学校の使命」は極めて大きなものがある。今後とも生徒諸君や先生方にエールを送って参りたいと考えている。</p>	<p>現在の本校は、何らかの理由で小中学校時代不登校だった生徒、また過去の失敗等から高校卒業を目標とする方々の受け皿となっている。このことをしっかりと受け止め、生徒が自信を持って社会に飛び出せるように、これからも導いていきたい。</p>